



八潮の自然を再発見



4月22日および28日に、中川河川敷などで、市民参加による自然環境調査として、春の自然観察会が行われました。両日とも、動植物に詳しい指導員の方と一緒に、たくさんの生物を発見し観察しました。例えばセイヨウタンポポとカントウタンポポの違いなどを勉強し、参加者の皆さんは楽しく観察をされていました。

この調査は、昨年度から実施しており、今年の夏まで行います。調査結果は八潮市の自然を紹介する冊子としてまとめ、公開する予定です。

注射は怖かったワン



4月18日から27日までの8日間、市内15カ所で1,226頭の犬が狂犬病予防注射を受けました。

注射を受ける前の犬は、おびえていたり、暴れたり、吠えたりしていました。獣医が飼い主に犬の健康状態を確認し、飼い主が犬を抱いて注射を受けたり、怖がる犬に気づかれないように獣医が犬の後ろから注射をするなどしていました。

おびえながらも注射を終えた愛犬に飼い主は笑顔で褒めたり、頭をなでるなど愛情を注いでいました。

人も車も自転車も 安心・安全



4月6日、八潮中央公園で、「春の全国交通安全運動出陣式」が行われました。

市内では交通事故が多発しており、特に自転車や高齢者が関係している交通事故の防止について呼びかけました。また、4月ということで、新入学児が交通事故にあわないように、地域で見守るよう呼びかけました。

一人ひとりが交通ルールと正しい交通マナーを身につけて実践しましょう。

かわいいこいのぼりできたかな？



4月19日、やわた子育てひろばで、こいのぼりづくりが行われました。

参加した17組の親子は、子育てひろばの職員の説明を聞きながら、さまざまな色や形のシールなどを使って、個性的なこいのぼりを作るなど、親子で自由な発想をしながら、楽しそうに取り組んでいました。

子どもたちは、完成したこいのぼりを嬉しそうに見せたり、風になびかせたりと、一生懸命作ったこいのぼりにふれあいながら、とても満足しているようでした。

いきいきやしお写真館